

取扱説明書

EBコンバーター 口座振替

導入編

ぶぎんシステムサービス株式会社

Ver.2.0
2022.11改定版

(目 次)

◆動作環境	1
◆事前確認	2
◆EBコンバーターの導入	4
◆EBコンバーターの起動	6
◆事前登録	7
①依頼人情報登録	8
②システム環境設定	11
③変換パターン登録(表計算形式→EB形式)	13
④変換パターン登録(EB形式→表計算形式)	17
◆お問い合わせ	20

◆動作環境

E Bコンバーターの利用するには、以下の動作環境が必要となります。

下記以外の動作環境の場合、正常に動作しない場合もありますので、システムを導入する前に事前に確認をお願いします。

※Excelの確認方法は次ページ「事前確認」をご参照ください。

対応OS	Microsoft Windows 7 32bit Microsoft Windows 7 64bit Microsoft Windows 8.1 32bit Microsoft Windows 8.1 64bit Microsoft Windows 10 32bit Microsoft Windows 10 64bit Microsoft Windows 11 64bit
利用PC	各OSの動作環境に準拠する ※Microsoft Excelがインストールされていること ※スタンドアロンでの使用とする (ネットワーク環境、クラウド環境では利用できません)
利用PC	Microsoft Excel 2010 32bit Microsoft Excel 2013 32bit Microsoft Excel 2013 64bit Microsoft Excel 2016 32bit Microsoft Excel 2016 64bit Microsoft Excel 2019 32bit Microsoft Excel 2019 64bit Microsoft Excel 2021 32bit Microsoft Excel 2021 64bit Excel for Microsoft 365 32bit Excel for Microsoft 365 64bit

◆事前確認

パソコンに導入されているEXCELのバージョンとビット数を調べて、導入するEBコンバーターのバージョンを確認します。

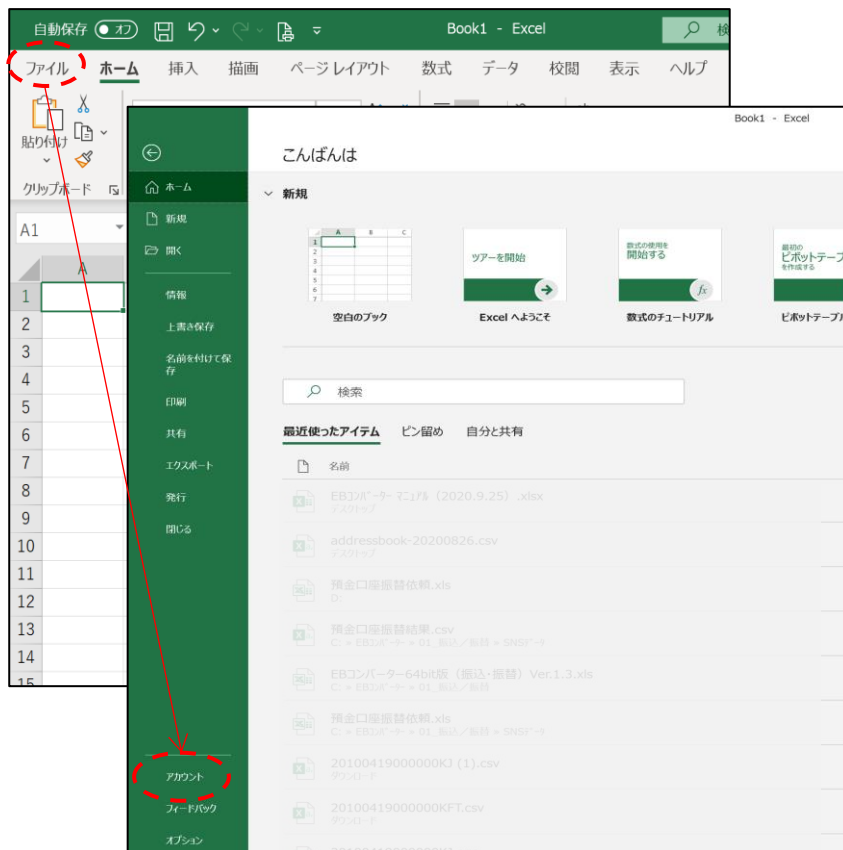
(注) 以下の図はExcel 2019を例に作成しております。

お使いのExcelのバージョンによって、画面が異なります。

- (1) EXCELを起動し、「空白のブック」を選択します。



- (2) 「ファイル」→「アカウント」をクリックします。



(3) 「Excelのバージョン情報」をクリックします。



(4) Excelのバージョンとビット数を確認して下さい。



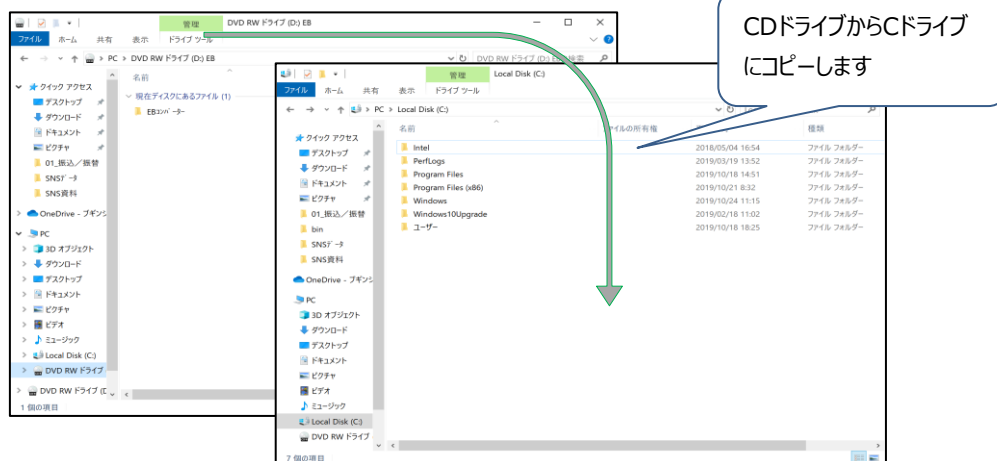
(5) 導入するEBコンバーターのバージョンを下記の表で確認して下さい。

Excelバージョン	Excelビット数	EBコンバーターバージョン
2013	32ビット	EBコンバーター32bit版 (振込・振替) Ver.1.2.xls
	64ビット	EBコンバーター32.64bit版 (振込・振替) Ver.1.4.xls
2016	32ビット	EBコンバーター32bit版 (振込・振替) Ver.1.2.xls
	64ビット	EBコンバーター32.64bit版 (振込・振替) Ver.1.4.xls
2019	32ビット	EBコンバーター32.64bit版 (振込・振替) Ver.1.4.xls
	64ビット	EBコンバーター32.64bit版 (振込・振替) Ver.1.4.xls
2021	32ビット	EBコンバーター32.64bit版 (振込・振替) Ver.1.5.xls
	64ビット	EBコンバーター32.64bit版 (振込・振替) Ver.1.5.xls
Microsoft 365	32ビット	EBコンバーター32.64bit版 (振込・振替) Ver.1.5.xls
	64ビット	EBコンバーター32.64bit版 (振込・振替) Ver.1.5.xls

◆EBコンバーターの導入

EBコンバーターをパソコンに導入します。

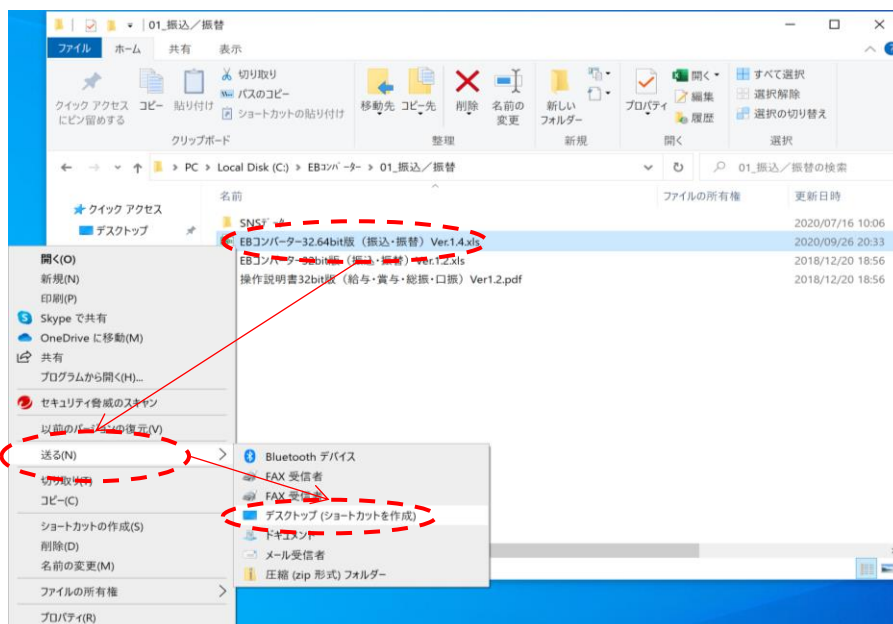
- (1) EBコンバーターのインストールメディア (CD)内にある「EBコンバーター」フォルダをパソコン内のCドライブにコピーします。



- (2) 導入するEBコンバーターのショートカットをデスクトップに作成します。
上記(1)でCドライブにコピーした「EBコンバーター」→「01_振込/振替」にあるEBコンバーターから、前述の◆事前確認で確認した導入対象のバージョンを選択し、ショートカットをデスクトップに作成します。

●ショートカットの作成方法

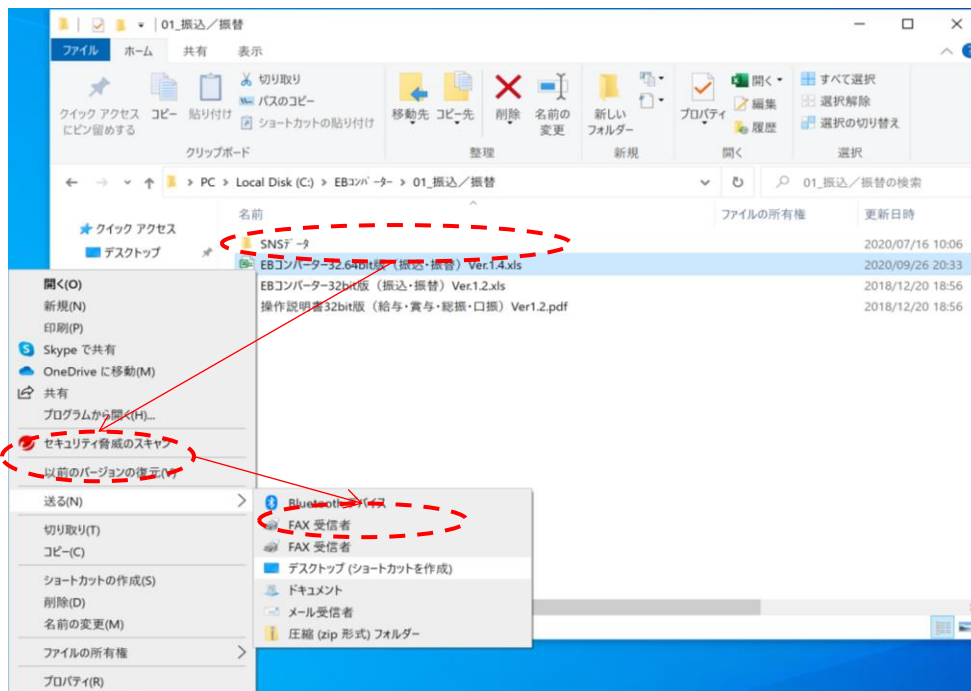
作成したいファイル名のところで右クリック⇒メニュー「送る」を選択
⇒「デスクトップ (ショートカットを作成)」を選択しクリック



- (3) 「SNSデータ」フォルダのショートカットをデスクトップに作成します。
上記(1)でCドライブにコピーした「EBコンバーター」→「01_振込/振替」にある「SNSデータ」フォルダを選択し、ショートカットをデスクトップに作成します。

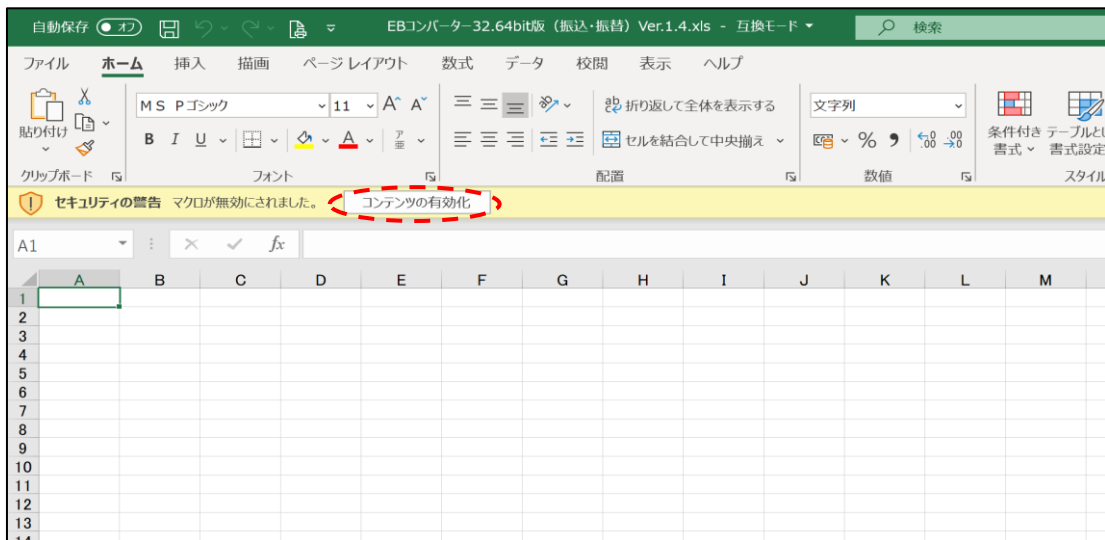
●ショートカットの作成方法

「SNSデータ」フォルダを選択し右クリック⇒メニュー「送る」を選択
⇒「デスクトップ (ショートカットを作成)」を選択しクリック

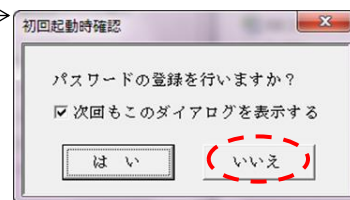


◆EBコンバーターの起動

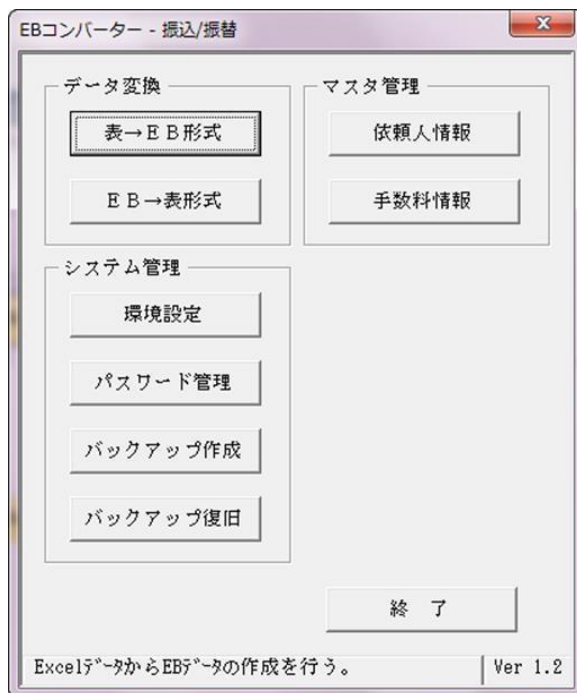
- (1) デスクトップの「EBコンバーター」ショートカットをダブルクリックします。
- (2) 「セキュリティの警告」が表示されますので、「コンテンツの有効化」をクリックします。
※ 2回目以降の起動時には表示されません。



- (3) 「パスワードの登録を行いますか？」
 - ・ 「パスワード」の登録をしない場合は「いいえ」ボタンをクリックします。
 - ・ 次回、このダイアログを表示しないようにする場合は、チェックボックスをクリックして「✓」マークを消します。



- (4) EBコンバーターの「メインメニュー」が表示されます。



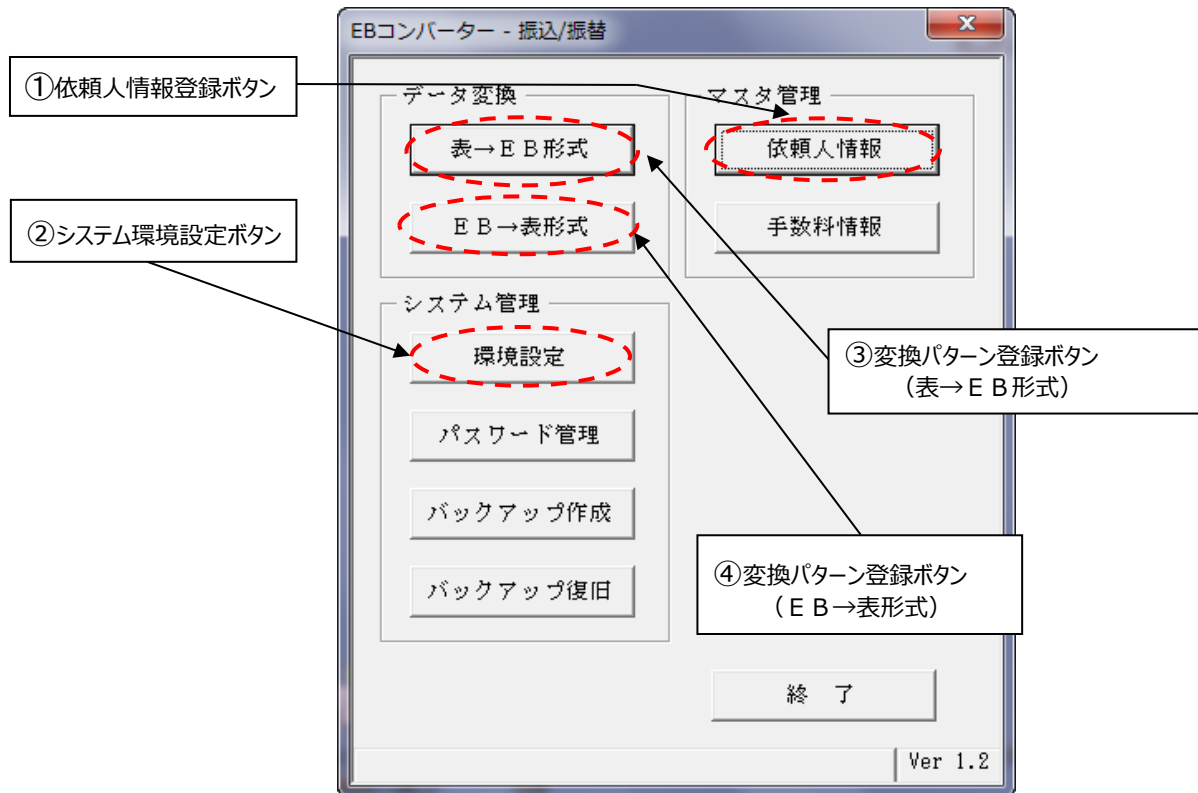
※この画面から各種操作や設定を行います。
※「×」ボタンでプログラムを終了しないで下さい。

◆事前登録

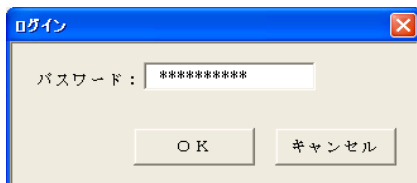
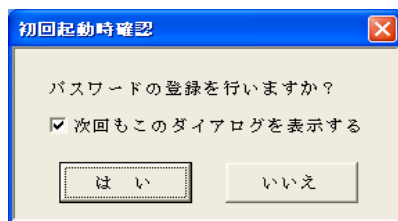
(1) 事前登録が必要な項目

- | | |
|----------------------|---------|
| ① 依頼人情報登録 | 8ページ参照 |
| ② システム環境設定 | 11ページ参照 |
| ③ 変換パターン登録 (表→E B形式) | 13ページ参照 |
| ④ 変換パターン登録 (E B→表形式) | 17ページ参照 |

(2) 「メインメニュー」画面



※ 「パスワード」の登録



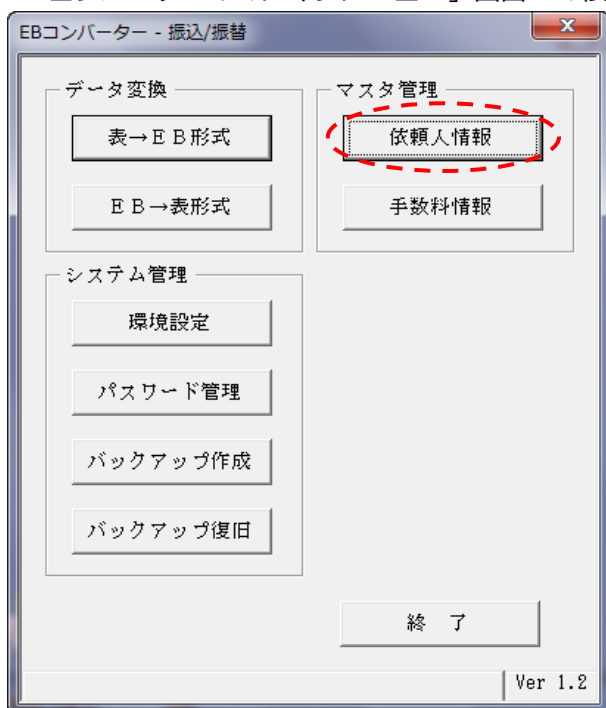
- 「パスワード」の登録をしない場合は「次回もこのダイアログを表示する」のチェックを外して「いいえ」ボタンをクリックします。
- 次回、このダイアログを表示しないようにする場合は、チェックボックスをクリックして「✓」マークを消します。

※パスワード

半角英数記号の組合せで、
8～16桁で入力する。

① 依頼人情報登録

(1) EBコンバーターの「メインメニュー」画面→「依頼人情報」ボタンをクリックします。



(2) 下図 «入力項目説明» を参考に「依頼人情報」①～⑩を入力します。

« 入力項目説明 »

項目名	内 容
①登録内容	登録内容のタイトル名。〔全角半角問わず、40文字以内・左詰め〕 依頼人情報毎に分かり易い名称（社名、口座名等）を自由に作成する。 例：会費、家賃、駐車料金、授業料、介護利用料、リース料 等
②依頼人コード	委託者コードを入力する。〔半角数字10桁〕 例：委託者コード 012345 → 0000012345
③依頼人名	委託者名を入力する。 〔半角英字カナと一部の特殊文字で40文字以内〕
④銀行番号	「0133」と入力する。〔半角数字4桁〕
⑤銀行名	「ムサシ」と入力する。〔半角英字カナと一部の特殊文字で15文字以内〕
⑥支店番号	取引支店番号を入力する。〔半角数字3桁〕 例：001, 004 等
⑦支店名	取引支店名を入力する。〔半角英字カナと一部の特殊文字で15文字以内〕 例：ホテン, カガチ 等
⑧預金種目	コンボボックスの中から次のいずれかを選択する。 ・普通預金 ・当座預金
⑨口座番号	口座番号を入力する。〔半角数字7桁〕 例：0654321
⑩同一口座合算	〔合算しない〕を選択する。

(2) 「登録」ボタンをクリックし、依頼人情報を登録します。

依頼人情報登録

No	登録内容	依頼人	銀行支店	種目	口座番号	合算

登録内容	介護サービス利用料
依頼人(委託者)コード	0000008123
依頼人(委託者)名	カ)サイマシヨウカイ
銀行番号	0133
銀行名	ムサシ
支店番号	001
支店名	ホソケン
預金種目	普通
口座番号	1234567
同一口座合算	合算しない (総合振込でのみ有効)

クリア 登録 削除 閉じる

依頼人情報登録

? 依頼人情報を登録します。よろしいですか?

はい(Y) いいえ(N)

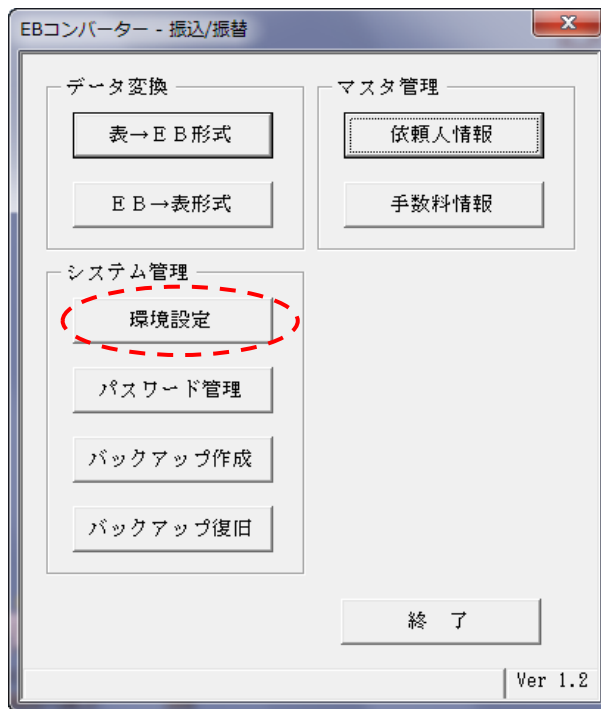
依頼人情報登録

i 依頼人情報を登録しました。

OK

② システム環境設定

(1) EBコンバーターの「メインメニュー」画面→「環境設定」ボタンをクリックします。



- (2) 下図「設定項目説明」を参考に「システム環境設定」を入力します。
(原則、下記画面イメージの点線丸と同じように登録する)

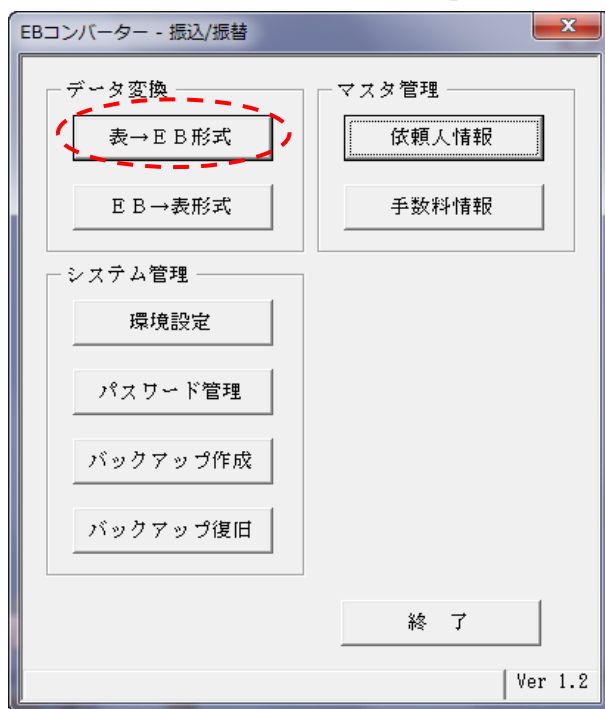
「設定項目説明」

設定項目	内容
①31文字以上の文字列編集 ■該当箇所 ・預金者名	<ul style="list-style-type: none"> ● 「認める」を選択する。 31文字以上のデータが存在した場合、預金者名の30文字目までを有効とし、31文字目以降を自動削除した形で変換処理を行い、該当データはエラーとしません。 ○ 「認めない」を選択した場合 預金者名が31文字以上のデータが存在した場合、データ変換処理で、該当データをエラーとします。 また、変換後データの作成は行なわれません。
②文字列チェック仕様 ■該当箇所 ・顧客番号	<p>顧客番号が「数字のみ」なのか「英数カナ」なのかを指定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 全て「数字のみ」を選択する。 数字以外の文字（英字、カナなど）があった場合、データ変換処理で、該当データをエラーとします。
③改行コード編集	<p>出力データを改行コード付で出力するかどうかを指定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「付加する」を選択する。 「表→E B形式」の出力データ（銀行用請求データ）に対して1件毎にデータの区切り（改行コード）を付けて出力します。

- (3) ④「登録」ボタンをクリックし、システム環境設定を登録します。

③ 変換パターン登録（表→E B形式）

(1) EBコンバーターの「メインメニュー」画面→「表→EB形式」ボタンをクリックします。



(2) 「新規」ボタンをクリックします。



- (3) 下図「入力項目説明」を参考に、①パターン名から⑥出力ファイルまで、順番に入力します。

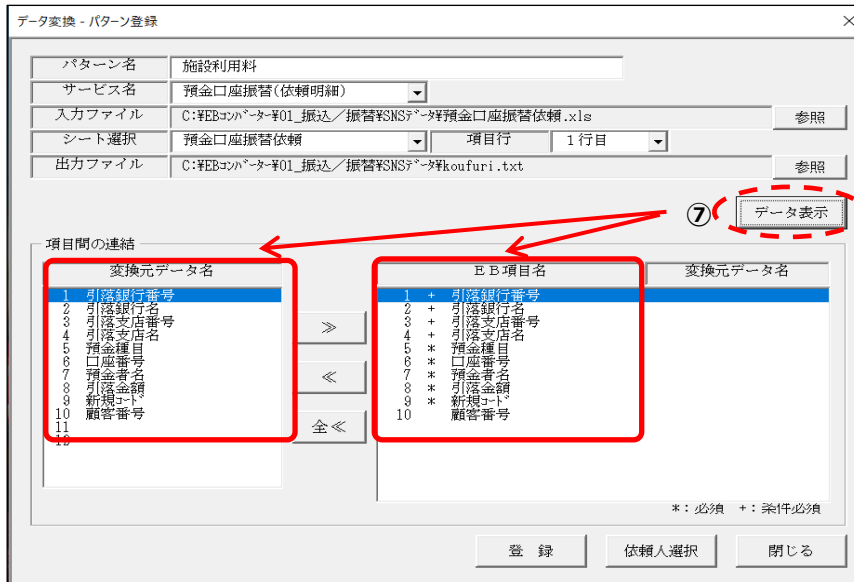
※送信用パターン登録後にファイル名等を変更しないで下さい。(エラーが発生します。)

« 入力項目説明 »

項目名	内 容
①パターン名	[全角半角問わず・左詰め] ・ 依頼人情報・登録内容と同じ名称とする
②サービス名	コンボボックスの中から下記を選択します。 ・ [預金口座振替 (依頼明細)]
③入力ファイル	「参照」ボタンをクリックし、変換元ファイルを指定します。 ・ [C:\¥EB\コンパター¥01_振込\振替¥SNSデータ¥預金口座振替依頼.xls]
④シート選択	コンボボックスから、変換元データのある該当のシートを選択します。 ・ [預金口座振替依頼]
⑤項目行	コンボボックスから、変換元データの見出し行の位置を選択します。 ・ [1行目]
⑥出力ファイル	「参照」ボタンをクリックし、変換後ファイルの出力先を指定します。 ・ [C:\¥EB\コンパター¥01_振込\振替¥SNSデータ¥koufuri.txt]

(4) ⑦「データ表示」をクリックします。

「データ表示」ボタンをクリックすると、変換元データ名、EB項目名が表示されます。

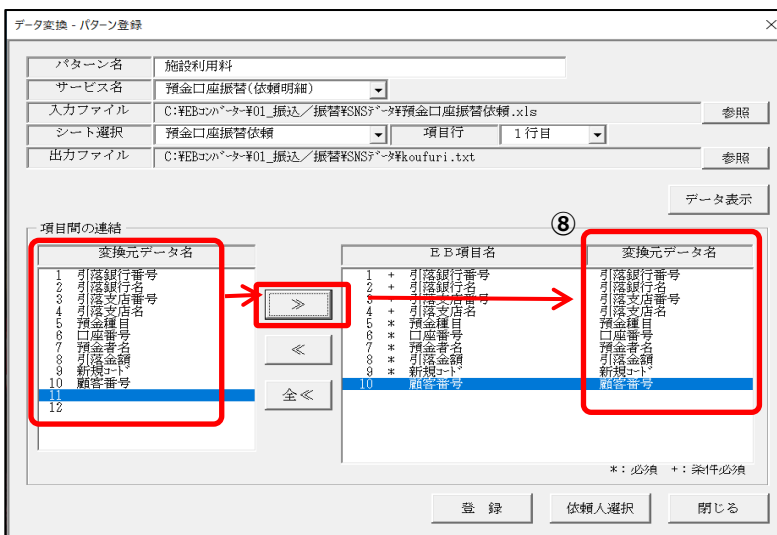


(5) 「E B項目名」と紐づけする項目を、「変換元データ名」から選択（クリック）し、「>>」ボタンをクリックします。

「EB項目名」の右欄に、選択した「変換元データ名」が表示されます。

《セットする項目》

「変換元データ名」の1 引落銀行番号から10 顧客番号まで



《参考》

「<<」ボタン	E B形式の項目一覧から選択した項目の紐付けを解除します。
「全<<」ボタン	E B形式の項目一覧の全項目の紐付けを解除します。

(6) 登録ボタンをクリックし、変換パターン登録をします。

データ変換 - パターン登録

パターン名: 施設利用料

サービス名: 預金口座振替 (依頼詳細)

入力ファイル: C:\WEB\ホタル\01_振込\振替SMSF\>預金口座振替依頼.xls 参照

シート選択: 預金口座振替依頼 項目行: 1行目

出力ファイル: C:\WEB\ホタル\01_振込\振替SMSF\>kakoufuri.txt 参照

データ表示

項目間の連結

変換元データ名	EB項目名	変換元データ名
1 引落銀行番号	1 + 引落銀行番号	引落銀行番号
2 引落銀行名	2 + 引落銀行名	引落銀行名
3 引落支店番号	3 + 引落支店番号	引落支店番号
4 引落支店名	4 + 引落支店名	引落支店名
5 預金種目	5 * 預金種目	預金種目
6 口座番号	6 * 口座番号	口座番号
7 預金者名	7 * 預金者名	預金者名
8 引落金額	8 * 引落金額	引落金額
9 新規コード	9 * 新規コード	新規コード
10 顧客番号	10 顧客番号	顧客番号
12		

*: 必須 +: 条件必須

登録 依頼人選択 閉じる

データ変換 - パターン登録

変換パターンを登録します。よろしいですか?

はい(Y) いいえ(N)

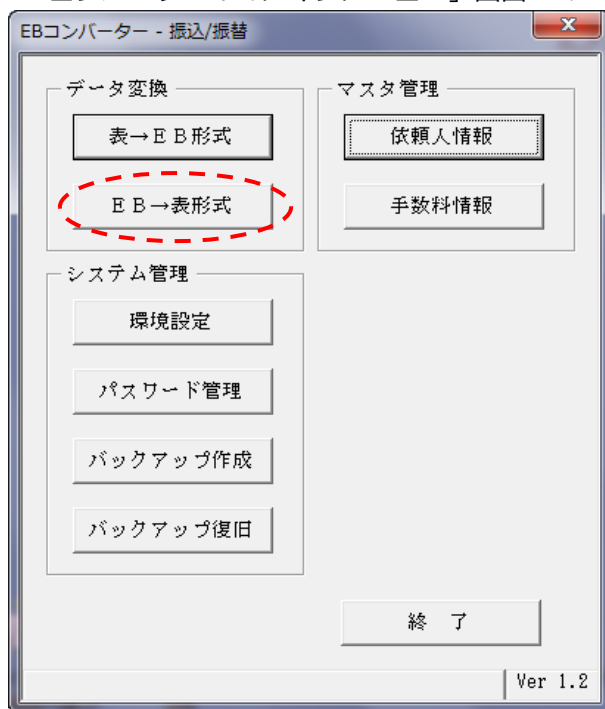
データ変換 - パターン登録

変換パターンを登録しました。

OK

④ 変換パターン登録 (EB→表形式)

(1) EBコンバーターの「メインメニュー」画面→「EB→表形式」ボタンをクリックします。



(2) 「新規」ボタンをクリックします。



(3) 下図 «入力項目説明» を参考に、①パターン名～⑤レコード種別まで、入力します。

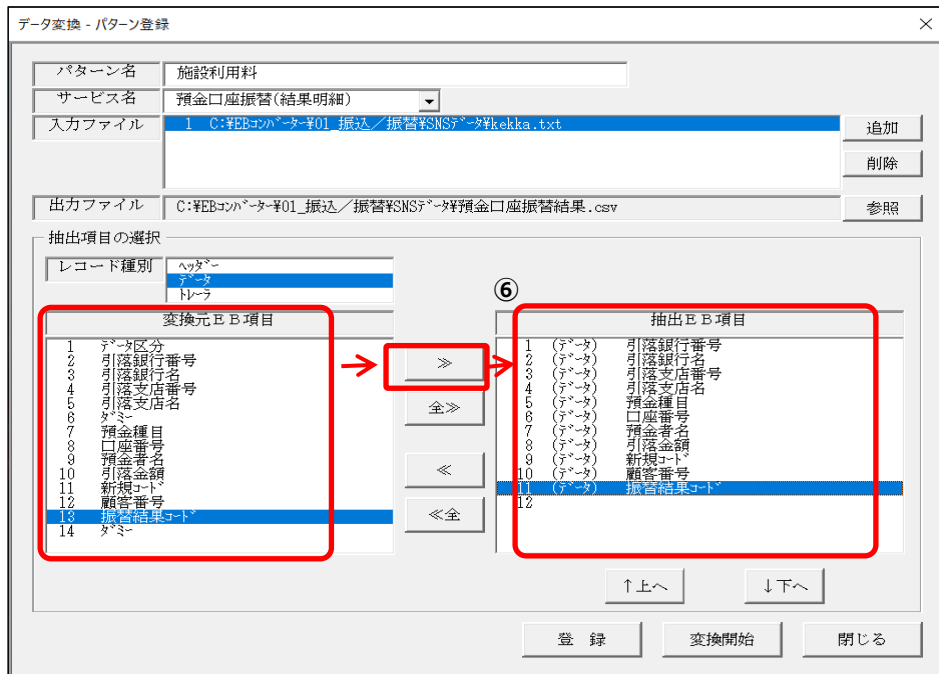
« 入力項目説明 »

項目名	内 容
①パターン名	〔全角半角問わず・左詰め〕 ・ 依頼人情報・登録内容と同じ名称とする
②サービス名	コンボボックスの中から下記を選択します。 ・ [預金口座振替 (結果明細)]
③入力ファイル	「追加」ボタンをクリックし、「変換元ファイル」を指定します。 (「削除」ボタン→指定した変換元ファイルの取り消しを行います。) ・ [C:\¥EBコンパ-ター¥01_振込／振替¥SNSテ-タ¥kekka.txt]
④出力ファイル	「参照」ボタンをクリックし、「変換後ファイルの出力先」を指定します。 ・ [C:\¥EBコンパ-ター¥01_振込／振替¥SNSテ-タ¥預金口座振替結果.csv]
⑤レコード種別	「データ」を選択します。

- (4) ⑥抽出EB項目に必要な項目を、変換元EB項目から選択（クリック）、
「>>」ボタンをクリックします。
⑥「抽出EB項目」に、選択した「変換元EB項目」が表示されます。

《セットする項目》

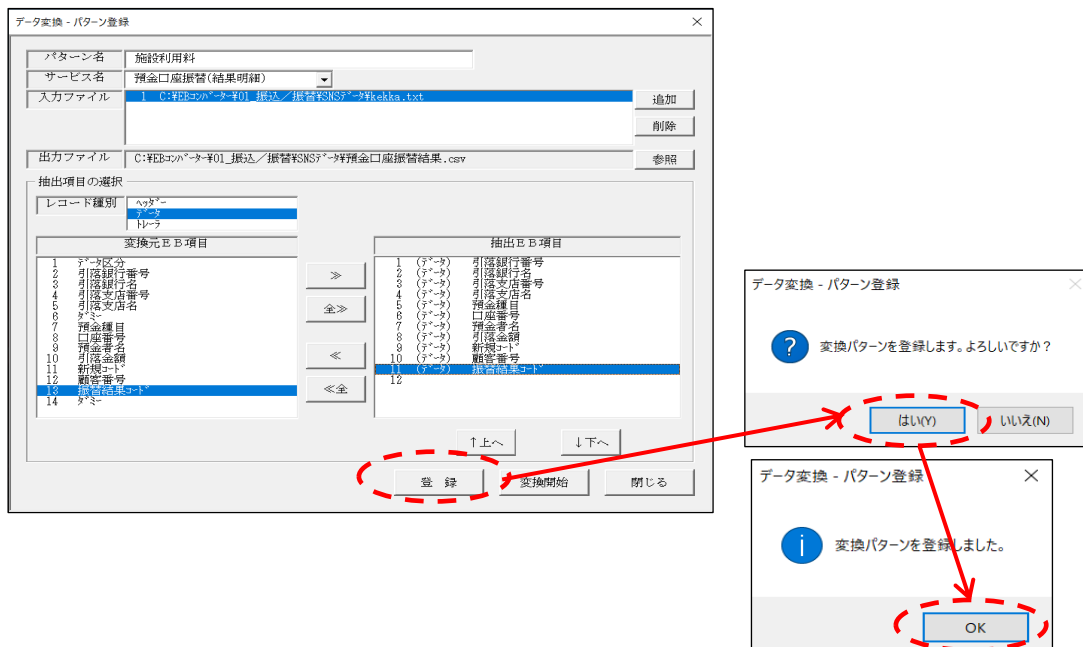
「変換元EB項目」の2（引落銀行番号）～5（引落支店名）、7（預金種目）
～13（振替結果コード）



《参考》

「全>>」ボタン	変換元EB項目一覧の全項目を、抽出EB項目欄に設定します。
「<<」ボタン	抽出EB項目一覧から選択した項目を、抽出EB項目から外します。
「全<<」ボタン	抽出EB項目一覧の全項目を、抽出EB項目から外します。

- (7) 登録ボタンをクリックし、変換パターン登録をします。



お問い合わせ

「E Bコンバーターの導入に関する」に関するお問い合わせは
下記にご連絡下さい。

☎ 048-644-8702

ぶぎんシステムサービス株式会社 業務部

受付時間/平日 9:00~17:00

(土・日・祝日・12/31~1/3を除きます)